第４２回 全日本ﾊﾞﾚｰﾎﾞｰﾙ小学生大会・和歌山県決勝大会

厳守事項の通知と連絡事項

令和４年６月３日

和歌山県小学生ﾊﾞﾚｰﾎﾞｰﾙ連盟

第４２回全日本ﾊﾞﾚｰﾎﾞｰﾙ小学生大会・和歌山県決勝大会の開催にあたり、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、スポーツ庁、日本小学生バレーボール連盟から通知されたガイドライン等に基づき、以下を厳守事項として通知します。

１、厳守事項

① 大会に伴う全ての関係者は、当日の体温が３７．５度以下であること。

また、健康チェックシートに基づきチームの責任者は体調を管理すること。

② 健康チェックシートはチームの責任者が２週間保管し、県小連または保健所などから提出を求められた場合に、直ちに提出が出来るようにしておくこと。

チームに所属しない役員は、健康チェックシートを各自で保管しておくこと。

**注）行政からの要望により、６月１８日に混合の部に出場するチームは、参加者全員（指導者と応援者含む）の健康チェックシートのコピーを受付時に本部へ提出してください。**

**大会役員についても提出をしてください。**

③ 館内への入場は、試合チームの選手と関係者（指導者、ベンチスタッフ、応援者）および、審判員（記録、点字含む）と大会役員のみとする。

雨天の場合の選手の待機場所は、当日お伝えします。

注）大会役員以外の指導者とベンチスタッフは自チームの試合および、審判時以外の入館できません。

④ 保護者や応援者等の観客席への入場は、６月１８日は１チーム１０名、６月１９日は１チーム２０名とする。ただし、３歳以下の幼児・乳児はカウントしない。

⑤ 入館者は和歌山県小学生バレーボール連盟が発行する、以下の入館許可書を身に付ける事。

・役員⇒「役員用」。

・指導者及びベンチスタッフ⇒「指導者・ベンチスタッフ用」、「役員用」どちらか。

・審判員（選手を除く）⇒「役員用」、「指導者・ベンチスタッフ用」、「応援者用」のいずれか。

・応援者⇒「応援者用」。

・大会に出場する選手以外を含む4才以上の未成年者⇒「応援者」

⑥ 会場に入館する際は、アルコール消毒液等で手指の消毒を行い、マスクを常時着用すること。ただし、試合中の選手のマスク着用は、個人の判断に任せる。

また、健康上の理由でマスクの着用が出来ない方は、互いに配慮すること。

**⑦ 声を出しての応援はしないこと。**

セットが変わっても応援者の移動はせず、同じ場所で応援を行うこと。

⑧ チームで使用した観客席や手で触れた箇所はチームで除菌を行うこと。

⑨ 試合が終われば使用した椅子などを使用チームで除菌すること。

審判員も使用した備品（フラッグ等）を除菌すること。

⑩ 除菌用のアルコール消毒液などはチームで用意する。

⑪ 大会中に体調不良者が出た場合は、速やかに大会本部に申し出ること。

⑫ 記録に使用する筆記用具等はチームで用意すること。

⑬ マスクや除菌に使用した除菌シート等また、チームで出たゴミは会場のごみ箱に捨てることをしないで、チームで持ち帰ること。

⑭ その他、スポーツ庁・日本小学生バレーボール連盟より通知された感染拡大予防ガイドラインにしたがうこと。

２、連絡事項

① 開会式および閉会式は実施しない。

② 表彰はコート表彰とする。